



生田 政代
公明党
(30分)

避難場所での新型コロナウイルス感染症対策は

問 ①避難場所の分散化は。

- ②市民への周知は。
- ③消毒液等の備蓄品の状況は。
- ④発熱者等への対応は。

答 ①3つの密を回避するため

避難場所の収容人数を通常の4分の1とし、開設数を増やす。警戒



奥 陽治
公明党
(30分)

※エスディジェス SDGsの取り組みは

問 ①市民への周知は。

- ②市職員の意識向上のための取り組みは。
- ③市民生活の満足度向上をどう考えるか。

答 ①福山未来共創塾でSDGs

を意識したまちづくりに取り組んでいるほか、ホームページを通

レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）で14カ所を開設し、警戒レベル4（避難勧告、避難指示）で最大120カ所を確保している。

②親戚や友人宅への避難、避難時のマスク着用等の周知のため、SNS等の活用を図るとともに自主防災組織等に周知を依頼している。

③消毒液やガウン、段ボールベッド等を備蓄する。6月中にはおむね確保できる見込みである。

④検温と質問票による聞き取りを行い、発熱等の症状が見られる場合は個室に誘導し、かかりつけ医療機関や保健所等の指示を受ける。

じた情報発信を強化している。

②策定中の中期的な成長戦略にSDGsの概念を取り入れ、各施策検討の際には専門家を招いたワークショップ等を開催する。また、

官民が連携して人口減少対策に取り組む「みんなのライフスタイル応援会議」でもテーマの一つに取り上げ、職員の意識向上に努める。

③SDGsは未来づくりビジョンの方向性とも一致しており、その着実な推進により市民満足度を高め、住み続けたいと思える都市づくりを進めていく。



宮本 宏樹
公明党
(30分)

コロナ禍でのオンライン活用は

問 高速大容量データ通信が

安定して使用できることが求められるが、考えは。

また、光回線の未整備地域への対応は。

答 今後、大容量データを扱う

利用形態の増加とともに、通信速度の低下が想定される。通信事



小林 聡勇
公明党
(30分)

子どもの貧困対策は

問 ①子どものいる貧困家庭

- への取り組みは。
- ②スワールソーシャルワーカーの現状と課題は。

答 ①生活困窮者自立支援法に

基づく支援会議を設置しており、支援を必要としながら支援に結びついていない家庭の早期把握に努

業者の判断による設備の増設等、通信速度の維持確保の対応がされているが、支障を来すような場合は、総務省総合通信基盤局へ円滑なインターネット接続の確保を依頼するなど、適切に対応する。

本市の光回線未整備地域は、熊野町、山野町、内海町、新市町金丸、沼隈町山南、神辺町中条、駅家町服部、走島町の8地域である。整備の実現に向けて国の高度無線環境整備推進事業も活用しつつ民間事業者を積極的に支援し、確実に取り組みを進める。

め、適切な支援につなげている。

主な支援策として、家庭・教育支援員が家庭を訪問して学習支援等を行う生活・学習支援、子どもの医療費助成、就学援助や奨学金の貸与等を行っており、引き続き必要な支援に取り組む。

②3中学校区に3名配置している。昨年度は、家庭訪問や児童生徒、保護者との面談を行い、ケース会議で取り組みの方向性を確認して関係機関と連携することで約4割の改善が見られた。課題は、生活環境等の要因が複雑化、多様化した。長期的支援を要することである。

※SDGs (Sustainable Development Goals) : 2015年の国連サミットで採択された国際目標。貧困の解消や気候変動への対応など、持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成される。